

精神医学 第12巻 総目次

1970 年 (第1号～第12号)

〔特 集〕

医療危機と精神科医

—第6回日本精神病理・精神療学会

討論集をめぐって—

特集にあたって (巻頭言) ……土居 健郎… 86(2)

精神科医はいかにあるべきか

—現代日本の精神科医療情勢のなか
で考える—

松本 雅彦・中山宏太郎・新井 清… 88(2)

精神科医にとって精神病理学および精

神療法とは何か

……………森山 公夫・石川 義博… 95(2)

学問の両極性と精神医療の実存的契機

……………小木 貞孝… 102(2)

精神科医療の荒廃とは? ……辻 悟… 105(2)

学術発表は中止さるべきではなかった

……………西園 昌久… 107(2)

わが国における精神療法発展の一契機

……………小此木啓吾… 108(2)

アプロギア……………荻野 恒一… 111(2)

いくつかの疑問……………三好 郁男… 112(2)

繰り言めくが……………畑下 一男… 114(2)

告発者に訴える……………近藤 章久… 116(2)

臨床の場から……………福井 東一… 117(2)

現代の“富める青年”は誰か…安永 浩… 120(2)

討論を顧みて……………土居 健郎… 121(2)

精神科医療の現状—資料—…………… 123(2)

対人恐怖

序 文……………新福 尚武… 364(5)

対人恐怖について……………山下 格… 365(5)

対人恐怖の精神分析……………西園 昌久… 375(5)

対人恐怖について

—森田を起点として—……………近藤 章久… 382(5)

対人恐怖症について

—「うぬぼれ」の精神病理—

……………三好 郁男… 389(5)

結 語……………前田 重治… 395(5)

境界例の病理と治療

はじめに……………土居 健郎… 466(6)

いわゆる境界状態について……………野上 芳美… 468(6)

境界例の概念とその臨床的検討

……………小此木啓吾… 474(6)

境界例の治療……………神田橋條治… 486(6)

境界例の背景……………安永 浩… 492(6)

おわりに……………畑下 一男… 500(6)

社会のなかの精神科医

特集にあたって……………加藤 正明… 990(12)

臨床と公衆衛生と衛生行政の接点から

—保健所への技術援助活動を中心に—

……………佐々木雄司… 995(12)

精神医療における生活臨床と地域臨床

—精神医学の社会的実践のために—

……………石原 幸夫…1003(12)

病院小社会の外の精神科医……………逸見 武光…1009(12)

精神科医の役割と責任—社会精神医学

者の視点から—……………寺嶋 正吾…1015(12)

精神医学方法論—社会的視点の欠落し

た精神科医の体質—……………榎本 稔…1023(12)

時代の証人としての精神科医…小田 晋…1029(12)

精神科医とその社会的条件……………岩本 正次…1037(12)

座談会「医療危機と精神科医の

Identity Crisis」

(司会)土居 健郎・(司会)森山 公夫

松本 雅彦・榎本 稔・小田 晋

逸見 武光・折原 浩……………1044(12)

〔座 談 会〕

Suicidology について

(司会) 新福 尚武

加藤 正明・森山 公夫・大橋 薫

大原健士郎・笠原 嘉…………… 780(9)

〔対 談〕

先覚者にきく

—林道倫先生をたずねて—

臺 弘・奥村 二吉・富井 通雄

- (1)..... 220(3)
 (2)..... 328(4)

〔特別論文〕

精神医学の基本問題

—精神病と神経症の構造論の展望—

.....内村 祐之

- 第1章 精神医学の2つの系譜：グリ
 —ジンガーとシャルコー..... 502(6)
 第2章 2人の隠れた先駆者：カール
 バウムとジャクソン..... 564(7)
 第3章 ウェルニッケとクレペリンの
 精神医学とその反響..... 662(8)
 第4章 神経症学の展開：ババンスキ
 —とジャンネとフロイト..... 732(9)
 第5章 フロイトの神経症構造論..... 836(10)
 第6章 クレペリンの精神病構造論..... 926(11)

〔特別講演〕

睡眠状態と生体内アミン

—東京におけるセミナーの概要—

Michel Juvet, 融 道男・宮坂松衛訳... 4(1)

〔特別研究〕

分裂病家族の研究

序 文 分裂病家族の事例研究にあた

って.....井村 恒郎... 914(11)

その1 一分裂病家族の生態(事例A)

.....牧原 浩... 916(11)

〔巻頭言〕

- 我亡霊を見たり.....西丸 四方... 2(1)
 専門バカ・専門エゴ.....桜井図南男... 166(3)
 労働精神医学.....小沼十寸穂... 270(4)
 老精神科医の“口ゲバ”.....三浦 岱栄... 363(5)
 チーム医療の中の精神科医.....井上 正吾... 464(6)
 矯正医学のめざすもの.....大津 正雄... 544(7)
 教室について.....横井 晋... 648(8)
 精神分裂病を解決するために.....奥村 二吉... 730(9)
 精神障害者の立場から.....菅 修... 826(10)
 一精神病院の窓から.....野口 晋二... 911(11)

〔展 望〕

- 遺伝性代謝異常の考え方.....柿本 泰男... 168(3)
 犯罪素因としての性格異常.....小田 晋... 272(4)

ヨーロッパにおける最近の分裂病研究の

- 動向.....宮本 忠雄・高橋 徹... 546(7)
 幼児の行動特徴の遺伝的側面と成長に伴
 う変化について.....阿部 和彦・天富美禰子... 650(8)
 クレペリンとマイヤー.....西丸 四方... 828(10)

〔研究と報告〕

精神障害者の事故

- 精神障害者の変死—.....小林 靖彦... 13(1)
 初老期赦免妄想(Rudin)への一寄与
中田 修・本沢 実... 19(1)
 向精神薬物の光誘発 θ 反応におよぼす影
 響.....山内 育郎... 25(1)

刑法改正に関する私の意見

- 第4篇 みずからまねいた精神障害
 (その2) —酩酊の分類—
田村 幸雄... 33(1)
 刑法改正に関する私の意見
 第4篇 みずからまねいた精神障害
 (その3) —責任論—
田村 幸雄... 199(3)

自閉症様症状を伴った鎖骨頭蓋異常症の

1 例

- 西浦 信博・広田 豊・北原美智夫
 友田 恒典..... 41(1)

脳の器質的疾患に対する caripramine

(Defekton) の効果について

- 太田 幸雄・古藪 修一・元村 宏... 47(1)
 二重盲検法による oxypertine と carpi-
 pramine の精神分裂病に対する薬効比
 較.....谷向 弘・金子 仁郎... 55(1)

精神分裂病患者間に生じた異常体験の感

応現象

- 高橋 隆夫・水野 隆正・赤座 叡
 江口 和夫..... 129(2)
 精神症状の発現の季節と周期性について
阿部 和彦... 135(2)

精神分裂病者の院内生活療法

—破綻の原因—

- 功刀 弘・玉井 幸子・水野 鍾二
 桜井 俊介・佐伯 桃子・斎藤千賀子... 143(2)

森田療法における諸問題

—ヒポコンドリー性基調—

-大原健士郎・藍沢 鎮雄... 185(3)
 奇妙な背後恐怖患者に関する考察

- 小見山 実・平山 正実・渡部 修三… 191(3)
- Thiothixene による治療経験・補遺
- とくに躁・うつ状態の治療について—
- 融 道男・高見沢ミサ・土屋 健二
- 小林 暉佳・仮屋 哲彦・島蘭 安雄… 203(3)
- 精神分裂病に対する Sordinol の臨床治験—主観的方法および二重盲検, 逐次検定法による薬効判定—
- ……………山根 秀夫・飯塚 礼二… 211(3)
- 転帰からみた精神分裂病中核群と非定型群の診断
- 保崎 秀夫・岡本 正夫・武正 建一
- 浅井 昌弘・村上 圀世・仲村 禎夫… 287(4)
- うつ病の社会的側面
- とくに発病前状況を中心に—
- 大原健士郎・小島 洋・岩井 寛
- 二本木利江・影山 節子… 297(4)
- 音調テストによる分裂病家族の研究
- ……………三須 秀亮… 305(4)
- “精神分裂病”の診断名で入院している高齢の患者
- 遅発分裂病に関する一考察—
- 杉本 直人・星 融・森崎 郁夫
- 高橋 隆夫・平林 幹司・天野 宏一
- 赤座 淑・水野 隆正・関谷 重道
- 三輪 登久・四十塚竜雄・貝谷 久宣
- 村本 幸栄… 313(4)
- 精神病院医療についての提案…中村 五郎… 321(4)
- 精神病院に入院した精神病質者の異常行動類型について…米倉 育男・村本 幸栄… 397(5)
- 主として30歳台女性に発病する妄想・幻覚状態について
- その状況論的考察—
- ……………市川 潤・斎藤 征司… 405(5)
- 急性パラクロロニトロベンゼン (pCNB) 中毒後遺症の2症例
- ……………三山 吉夫・雪竹 朗… 413(5)
- Double-blind, Cross-over 法による陳旧精神分裂病に対する Chlorpromazine と APY-606 の効果判定
- 高橋 三郎・伊藤 耕三・諏訪 望
- 加藤 巖・渡辺 博・渡辺 栄市… 421(5)
- 精神分裂病に対する新 Minor Tranquilizer CS-300 の使用経験…前田 利男… 431(5)
- 精神科医にとって犯罪学とは何か
- 犯罪学における一つの反省—
- ……………西山 詮… 513(6)
- 西山論文に対する意見……………中田 修… 521(6)
- 青年期に好発する異常な確信的体験
- 村上 靖彦・大磯 英雄・青木 勝
- 高橋 俊彦… 573(7)
- 分裂病者の母親の Communication
- 井村 恒郎・川久保芳彦・望月 晃
- 三須 秀亮・牧原 浩… 579(7)
- 大作曲家の病蹟学への一寄与
- ベドルジフ・スメタナの場合—
- ……………霜山 徳爾・小木 貞孝… 587(7)
- 躁うつ病様病相に一致して脳波異常をくり返した非定型精神病の1症例
- 菅野 圭樹・宮坂 松衛・小島 卓也
- 田上 洋子・小見山 実… 593(7)
- 緩和と精神安定剤 Oxazolam の臨床治験
- ……………長谷川和夫・山田 治… 613(7)
- 新抗てんかん剤としての B 169 の臨床治験
- ……………六川 二郎・陣内伝之助… 625(7)
- 分裂病家族の父-母-患者の相互関係
- ……………牧原 浩… 671(8)
- 分裂性幻聴
- その消失過程を通しての一考察—
- ……………大森 健一… 679(8)
- 心理劇における“時”の意味
- 増野 肇・関田ひろみ・中野 隆夫
- 増野 信子・藤川美智子… 689(8)
- 分裂病者への接近と治療者の不安
- ……………坂口 信貴… 697(8)
- 森田療法における「とらわれ」と治療の「場」について……………内村 英幸… 741(9)
- 不就学・在宅自閉症児についての家庭訪問調査
- 若林慎一郎・大井 正己・金子 寿子
- 河合 知子・石井 高明・伊藤 忍… 749(9)
- 脳波上に持続性の睡眠波 (Drowsy Pattern) を示す分裂病様状態の1例
- ……………服部 英世・原田 正純… 757(9)
- Double-blind, Controlled Trial による“APY-606”の慢性分裂病患者における精神薬理学的検討
- 窪倉 明雄・荒 正・懸田 克躬… 765(9)
- 糖負荷試験による慢性アルコール中毒者
- 仁村 忠雄・井上 博士・河村 伸子

黒川 英蔵……………	845 (10)
精神病質犯罪者の気脳写所見について	
……………福島 章…	851 (10)
一過性全健忘	
野上 芳美・浅川 和夫・穴沢卯三郎	
池田 八郎・杉山 和……………	859 (10)
重大犯人に認められる発作波出現低閾値	
の意義	
一とくに発作波と情動犯罪の関連性一	
……………木戸 又三…	865 (10)
一長期療法不完全終結例の処理	
……………山口 隆…	875 (10)
新しい Benzodiazepine 系薬物 S-804 の	
神経症に対する臨床効果	
一二重盲検法による Chlordiazepoxide,	
Diazepam との比較一	
西園 昌久・村田 豊久・長野 光生…	883 (10)
脾ラ氏島腫瘍とてんかん精神運動発作と	
の鑑別診断に関する知見補遺	
田中 稜一・小片 基・田上 敏弘	
真田 博志……………	935 (11)
向精神薬治療下における精神分裂病の欠	
陥像について	
佐野 新・小松 馨・安藤 元	
波多腰彪三・大河内 恒・金久保満雄…	943 (11)
精神分裂病の「再発」に関する一実態調査	
大熊 輝雄・福岡 悦夫・梅沢 要一	
更井 啓介・小椋 力・竹尾 生気	
内田 又功・下山 尚子・角南 譲	
中尾 武久・本池 光雄・松下 棟治	
藤井 省三・柏木 徹・川原 隆造	
宮本 慶一・幡 碩之・岸本 朗	
小倉 淳……………	949 (11)
構成失書について…太田 幸雄・古籾 修一…	959 (11)

〔短 報〕

躁状態・うつ状態に対する炭酸リチウム	
の効果	
野間 拓治・大月 三郎・渡辺 昌祐	
横山 茂生……………	65 (1)
Clomipramine (Anafranil) の抗うつ作用	
と治療効果について	
……………平井 富雄・矢部 徹…	443 (5)
運動増多一筋緊張異常症候群に対する	
Haloperidol の効果	

西浦 信博・広田 豊・北原美智夫	
藤平 正・光井 英昭……………	775 (9)

〔資 料〕

Nepal 西部における呪医 (Dhami), 祭司	
(Pujali) およびボン僧 (Lama, Tawa)	
の宗教精神医学的調査	
……………小田 晋…	241 (3)
ブラジル移住者の精神医学的研究 (Ⅲ)	
一都市周辺と奥地開拓部落との比較一	
柴田 出・柴田 道二・峰松 修	
元田 克己・野口 宗雄・安中 康子	
中野 隆子……………	341 (4)
岐阜県における高齢の精神障害者につい	
ての調査	
杉本 直人・星 融・森崎 郁夫	
平林 幹司・天野 宏一・赤座 勲	
水野 隆正・関谷 重道・三輪 登久	
四十塚竜雄・貝谷 久宣・村本 幸栄…	445 (5)
同意入院 (精神衛生法 33 条) における	
管理者の義務権限について	
一東京地方裁判所, 東京高等裁判所の	
判決をめぐる一……………元吉 功…	631 (7)
最近 13 年間 (昭和 28~40 年) のうつ病	
の臨床統計	
一抗うつ剤導入前後の臨床的比較一	
安斎 三郎・内藤 宏樹・石田美穂子	
村井 みほ・瀬尾 勲・金子 靖	
松本 道枝……………	703 (8)
精神障害者における不眠の実態	
大原健士郎・小島 洋・二本木利江	
川島 寛司・小林 保子……………	889 (10)
総合病院における精神科に対する病院長	
の意見	
春原 千秋・栗原 雅直・野口 拓郎	
大津 正典・佐藤 孝三・富永 一…	967 (11)

〔動 き〕

東京都心身障害者扶養年金制度について	
一特徴と問題点一	
……………竹村 堅次…	235 (3)
現在の精神病院における問題点	
……………元吉 功…	337 (4)
新ハイデルベルク学派をめぐる	
……………宮本 忠雄…	799 (9)

〔紹介〕

外国における精神科専門医制度とその実態

- アメリカ篇—……………阪本 良男… 67(1)
 —フランス篇—
 J. C. Natin・高橋 徹・小口 徹… 251(3)
 —ドイツ篇—……………宮本 忠雄・藤森 英之… 525(6)
 ビンスワンガーとサナトリウム・ベルヴ
 ュの歴史……………竹内 直治… 73(1)
 早発性痴呆をめぐる…神谷美恵子… 155(2)
 Paranoia 概念の変遷 ……………伊東 昇太
 (前篇)…………… 255(3)
 (後篇)…………… 347(4)
 乳児の行動とその母親の行動に関する日
 米両国間の比較研究
 William Caudill・Helen Weinstein
 黒丸正四郎要訳…………… 713(8)
 F. M. Forster の Clinical Therapeutic
 Conditioning in Sensory Precipitated
 Seizure について……………細川 清… 807(9)

〔書評〕

- 野村章恒 著「パトグラフィ双書: E・
 アラン・ポオ」……………飯田 真… 53(1)
 桜井図南男 編「不安の精神医学」
 ……………平井 富雄… 79(1)
 ローレンス・キュービー著「神経症と創造
 性」……………星野 命… 152(2)

R. A. Sternbach 著「精神生理学入門」

- ……………島藺 安雄… 326(4)
 保崎秀夫・他 著「器質脳疾患検査法」
 ……………野上 芳美… 420(5)
 松島富之助・他 編「小児の情緒障害」
 ……………玉井 収介… 491(6)
 ミッシェル・フーコー著「臨床医学の誕
 生」……………小田 晋… 530(6)
 内藤寿七郎・監修「小児の情緒障害」
 ……………石橋 泰子… 695(8)
 吉井信夫 著「図説・脳波検査の実際」
 ……………藤森 聞一… 711(8)
 武谷止孝 著「神経病理組織学入門」
 ……………猪瀬 正… 777(9)
 小林八郎・他 編「精神科作業療法」
 ……………井上 正吾… 850(10)
 L. B. Kalinowsky・他 著「Pharmacological, Convulsive and Other Somatic
 Treatments in Psychiatry」…広瀬 貞雄… 896(10)
 ミッシェル・フーコー著「精神疾患と心
 理学」……………宮本 忠雄… 897(10)
 Iwan Oswald 著「睡眠と覚醒—生理学と
 心理学」……………宮坂 松衛… 976(11)
 小坂英世 著「精神分裂病患者の社会生活
 指導」……………岡田 靖雄…1008(12)
 懸田克躬・他 編「社会精神医学」
 ……………佐々木雄司…1066(12)